

漁船海難月報 平成31年2月号 第七管区海上保安本部 交通部安全対策課 発行

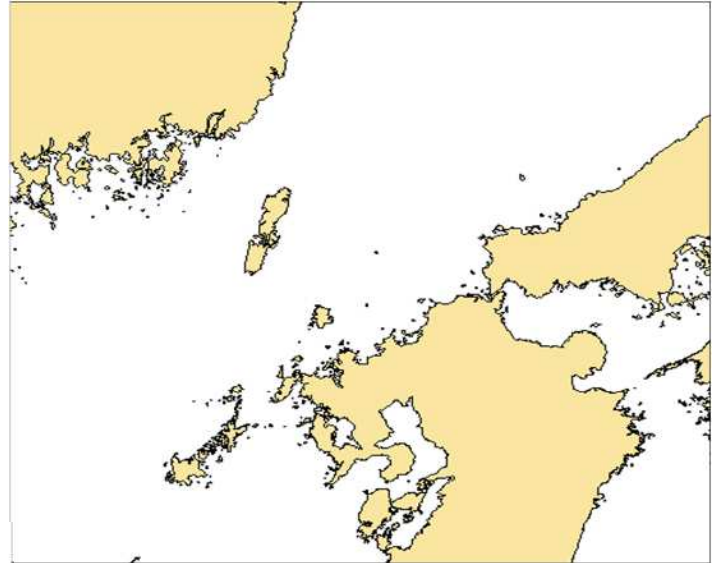
平成31年1月
七管内漁船海難 計6隻

1月の漁船海難発生地点

漁船海難隻数 (速報値)		
衝突		1
乗揚		1
火災		1
運航不能 (機関故障)		1
運航不能 (有人漂流)		1
運航不能 (無人漂流)		1
合計 6隻		

県別内訳		
	1月	H31累計
山口県	1	1
福岡県	2	2
佐賀県	0	0
長崎県	1	1
大分県	2	2

県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担当海域にて発生した海難の合計数を示しています。数値は速報値です。



転覆状況



大破したA丸

<事故事例>

衝突 (見張り不十分)

A丸は、漂流しながら漁をしていましたが、漁に熱中するあまり、**周囲の見張りをしていなかったため**、貨物船B号が向かってくるのに気付かず衝突、転覆してしまいました。



漂流、錨泊中でも、常に周囲の状況に気を配り、「自分に向かってきている船は見張りをしていないかもしれない！」

と思い、すぐに回避動作をとりましょう。

海上衝突予防法では、漂流中、錨泊中でも衝突を避けるための最善の協力動作(回避動作)をとらなければなりません。最終的に回避の義務が発生する場合があります。

